

# 畜産みやぎ

題字  
宮城県知事 山本 壯一郎

発行所  
仙台市上杉一丁目2番16号

社 宮城県畜産会  
電話 (62-9180)

編集発行人 百井 英一

定価 1部60円

印刷所 K K東北プリント



(宮城県畜産振興大会 59. 3.13 於：宮城県農協ビル)

## も く じ

- 昭和59年度畜産課予算の概要…………… 2
- 昭和59年度試験研究課題について…………… 4
- 蔵王酪農が最優秀賞に輝く!!…………… 6
- 豚パルボウィルス感染症…………… 7
- 畜産物市況の展望…………… 7
- 随 想…………… 8
- 人の動き…………… 9

昭和59年度畜産課予算の概算

宮城県畜産課

昭和59年度予算は、前年より一段と厳しい予算枠で、新長期総合計画の実施計画に配慮するとともに社会経済情勢の進展に即応し、その緊急度、優先度を十分検討し

計上したもので、前年対比90.6パーセントにとどまった。その内訳は下記のとおりである。

(単位：千円)

Table with 6 columns: 科目, 事項名, 本年度(前年度), 科目, 事項名, 本年度(前年度). It lists various agricultural expenses and their budgets for fiscal year 1984.

昭和59年度当初予算主なる事業概要

(単位：千円)

Table with 4 columns: 事業名, 内容, 新継続, 本年度予算額(前年度). It provides a detailed overview of the main projects in the initial budget for fiscal year 1984.

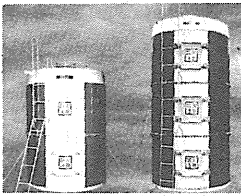
Advertisement for STAR Agricultural Machinery Co., Ltd. featuring the slogan 'より豊かな明日の農業のために' and listing various tractor models like Mr1000 and Mr2000DX.

Advertisement for Onoda Shoji Co., Ltd. with the slogan '畜産の健康と未来に貢献する' and listing veterinary and agricultural products.

事業名	内容	新継 規続	本年度予算額 (前年度)
6. 肉用牛一貫経営促進事業	子牛の生産から肥育まで一貫経営を促進し、子牛価格に左右されない肉用牛経営を確立する。 一貫経営の促進 2,930頭(地域内一貫経営1,430頭一継) 簡易牛舎の設置 50棟	新(一部継)	39,826 (27,495)
7. 畜産物価格安定対策事業(肉用牛価格安定対策事業)	肉用子牛価格の異常低落時に生産者の受ける損失を緩和する。 既契約頭数 19,600頭(71.5%) 新規 " 2,500 "(76.5%)	継	124,971 (66,332)
10. 畜産経営環境整備事業(畜産経営環境整備基礎調査)	畜産経営に係る環境汚染の実態と農家の意向調査を実施し、基本計画を策定するものである。 伊具, 刈田地区(白石, 角田, 七ヶ宿, 丸森)	継	10,000 (10,000)
(畜産経営環境整備事業)	畜産主産地として発展が期待される地域の総合的な畜産経営の環境整備を実施する。 基盤整備(草地等, 道路) 施設整備(堆肥舎, 尿溜, 家畜ふん尿処理施設) 機械導入(家畜ふん尿処理, 運搬機械) 県 営 受益面積50ha以上, 畜産農家10戸以上, 豚換算2千頭以上 継 { 大崎西部(中新田, 岩出山) 北上(北上, 河北) 石巻西部(矢本, 鳴瀬, 河南, 豊里) 新 一登米北部 団体 営 受益面積10ha以上, 畜産農家5戸以上, 豚換算2千頭以上 継 一築館, 涌谷	継	673,334 (603,329)
14. 草地開発事業費	草地に立脚した畜産経営の展開を図るため、草地、畜産基盤を総合的に整備する。 団体営草地開発 鳴子町上原, 花山村小豆畑, 白石山麓, 丸森, 七ヶ宿, 栗駒 農業公社営牧場 川崎 公共育成牧場 金成町, 岩出山	継	81,548 (304,803)
15. 自給飼料生産事業(自給飼料増産5.5運動推進費)	飼料の自給率向上を図り、畜産経営の安定化に資する。 特に、大家畜(乳用牛, 肉用牛)の自給飼料に対する意識の高揚と自給率の向上を図るため 単位面積当たり 5割増産 } 目標に運動を展開する。 自給率平均 50パーセント 地域畜産複合集団育成(畜産農家と耕種農家の結合によるサイレージ飼料と堆肥交換) 肉用牛サイレージ利用促進(営農5集団による実証展示, サイレージ給与計画の作成)	新	6,940 ( )
17. 学校給食用牛乳供給事業	県内産牛乳を小中学校(710校)幼稚園280園に給食用に安定供給し、児童の体位の向上と酪農の振興に資する。 学校基本補助単価(200cc1本)4円(前年5円) 約61百万本 供給日数171日以上加算調整される。 幼稚園補助単価(200cc1本)1円(前年1円)	継	274,265 (309,821)
4. 自衛防疫推進事業(豚丹毒発生予防事業)	畜産農家の衛生意識の高揚と家畜伝染性疾病の発生予防を図る。 (社)宮城県家畜畜産物衛生指導協会が実施する衛生指導と豚丹毒予防注射費用に対し助成し、農家負担の軽減を図る 豚 72万6千頭	継	5,137 (7,100)
(炭疽発生予防事業)	(社)宮城県家畜畜産物衛生指導協会が実施する牛炭疽病予防注射費用に対し助成し、畜産農家の負担軽減を図る 乳用牛 4万頭	新	2,000 ( )

(畜政係長 近江茂樹)

※ 肉用牛の飼養に是非サイレージを  
※ 信頼性の高いステンレス気密サイロ

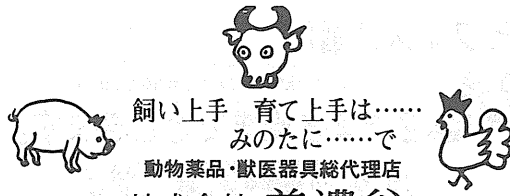


オリオン ミニスター

O S M-10 10m<sup>3</sup>  
O S M-15 15m<sup>3</sup>

オリオン機械株式会社

仙台営業所 仙台市六丁目 TEL 94-0691代  
仙北出張所 築館町字久伝 TEL 2-9242  
仙南出張所 大河原町幸町 TEL 3-3355



飼い上手 育て上手は……  
みのたに……で

動物薬品・獣医器具総代理店

株式会社 美濃谷

本店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL 883121  
山形店 山形市山田字羽黒堂5番216 TEL 434306  
仙台店 仙台市山田字羽黒堂5番216 TEL 434306  
鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57~1 TEL 240963  
いわき店 いわき市常磐湯本栄田3 TEL 0246440300

# 昭和59年度試験研究課題について

宮城県畜産試験場

## 1. はじめに

近年に於ける畜産を取りまく環境は、需給不均衡に伴う価格低迷と更には牛肉の輸入自由化等、極めて厳しい情勢にあることに鑑み、また畜産農家および行政からの要望並びに試験研究の長期推進構想を基に59年度試験研究の基本方針を検討した結果、長期的かつ総合的な観点から生産性向上とコストダウンを図るための、土づくり → エサ作り → 家畜作りを基本とした経営技術について効率的な開発研究並びに実証試験を行うこととし、部門別には下記のとおりです。

### 1) 家畜部門

家畜個体の能力向上のため、改良増殖に関する技術開発を推進すると共に飼料自給度向上を前提とした飼養技術の確立に必要な試験研究を行う。

とくに「宮城の銘柄豚」を作るための優良系統豚造成推進事業(ランドレース種豚の系統造成試験)、並びに肉用牛、乳用牛の改良増殖の効率化を図るための牛の授精卵移植技術の確立については2年目に入り順調に試験が進んでいるところから、その成果について注目を浴びているところです。

- (1)牛の受精卵移植技術の実証(継続試験)
- (2)乳牛の泌乳能力判定に関する研究(継続)……東北6県協定試験
- (3)乳牛の分娩前後の飼養法に関する研究(継続)……

茨城・畜試ほか8場所協定試験

- (4)寒冷地における高栄養価自給飼料の生産と給与技術の確立
  - i) ホールクロップサイレージ利用による肉用牛の肥育試験(Ⅲ期)…(継続)
  - ii) 水稲ホールクロップサイレージ利用による肥育試験(新規)
- (5)寒冷地におけるカーフハッチによる哺育技術(新規)
- (6)肉用牛の繁殖肥育一貫経営の成立要因調査(新規)
- (7)ランドレース種豚の系統造成試験(継続)
- (8)豚体における赤肉量の簡易推定とその生産効率に関する研究(新規)

### 2) 草地飼料作部門

自給飼料の高位生産とその有効利用技術を推進するため牧草、飼料作物の品種、栽培手法、調製加工等について検討する。

- (1)牧草系統適応性検定試験(継続)
- (2)飼料作物、牧草の適応品種の選定(継続)
- (3)転換畑における飼料作物の輪作体系技術(継続)
- (4)転換畑現地実証展示圃の調査研究(新規)
- (5)堆肥肥施用による飼料作物の良質多収栽培技術(新規)

### 2. 新規課題の概要

上記課題のうち59年度からの新規研究6課題の概要は下記のとおりです。

部 門	試験研究課題	試 験 目 的	試験研究項目	目 的 と 方 法	研 究 期 間	研 究 区 分	研究担当部科
家 畜	寒冷地における高栄養価自給飼料の生産と給与技術の確立	2) 水稲ホールクロップサイレージ利用による肉用牛(黒毛和種)の肥育技術	(1)飼料の利用性 (2)と体成績 (3)経済性	目的 水田利用再編対策にそなえ肉用去勢牛の肥育における水稲ホールクロップサイレージの利用効果について検討する。 方法 黒毛和種去勢牛を用いて黄熟期刈取り水稲ホールクロップサイレージを給与する。	59~60	県 単	研究第一部 肉 牛 科 研究第三部 畜産化学科
部 門	寒冷地におけるカーフハッチによる乳用牛の哺育技術		(1)哺育・育成成績 (2)季節変化による影響 (3)疾病状況	目的 牛の哺育、育成におけるカーフハッチの有効利用について検討する。 方法 生後間もない子牛をカーフハッチに於いて哺育育成し、その効果等について調査する。	59~61	県 単	研究第一部 肉 牛 科

**ビフィズス菌は**  
 ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。  
**活きたまま腸までとどきます。**  
**ビヒダス®**  
プレーン  
**ヨーグルト 500ml**  
 宮酪乳業株式会社 名取市飯野坂五丁目1番3号  
 ☎(02238) 4-5181

**飼料は**  **みのり**

採卵鶏用配合飼料  
 ブロイラー用配合飼料  
 肉牛用配合飼料  
 乳牛用配合飼料

**北日本飼料株式会社**  
 石巻市川口町3丁目2番8号  
 TEL石巻 0225 (95) 4171~4

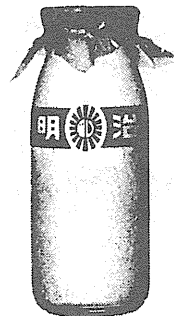
部門	試験研究課題	試験 題目	研究 課題	試験研究項目	目的と方法	研 究 期 間	研 究 区 域	研 究 分 担	研究担当部科
家畜部門	肉用牛の繁殖肥育一貫経営の成立要因調査			(1)経営技術の特徴 (2)経営類型ごとの労働生産性 (3)労働競合の実態 (4)取組上の問題点 (5)一貫経営の収益性分析	目的 肥育素牛の安定供給体制確立の面から5~10頭繁殖牛飼養農家において子牛の生産から肥育牛出荷までの生産が指向されているので、その成立要因を調査することにより、肉用牛一貫経営農家の育成、助長を図るための参考資料を得る。 方法 肉用牛経営類型ごとに農家調査を実施する。	59~62	県	単	研究第一部 肉牛科 乳牛科
	豚体における赤肉量の簡易推定とその生産効率に関する研究	1) 体構成成分の簡易推定法 2) 飼料転換効率の推定法		(1)体積計の開発 (2)枝肉構成成分の推定法 (3)生体における体構成成分の推定法 (1)飼料摂取量測定のための飼槽の開発 (2)飼料転換効率の推定法	目的 豚枝肉は赤肉と脂肪が適度な割合で存在することが求められる。このため体構成成分量を推定する様々な方法が行われてきた。しかし体全体の成分を高い精度で推定するには不十分であった。そこで体と生体で共に簡易かつ正確に推定するため、比重法について検討する。 方法 空気置換圧法による体測の測定とこれにもとづく比重の算出。枝肉の部分抽出法による成分の測定と比重に基づく推定値との比較。 目的 摂取飼料の各体構成成分への転換率を測定する方法の確立 方法 飼料摂取量を正確に測定できる飼槽の開発を行ないこれと1)で開発する体構成成分の推定値との間でその転換効率を算出する。	59~61	総	合 助 成	研究第二部 原種豚造成科
草地飼料部門	転換畑現地実証圃に関する調査	1) 飼料作物耕種技術と組合せ体系化		(1)発芽・生育特性・地下水位・収量性・し好性	目的 粗飼料のTDN多収性ねらいとした飼料作物の栽培を実証し、耕種全般に亘り広く他地域への浸透をはかり、水田利用再編対策の円滑な推進と自給度の向上を図る。 方法 供試作物 トウモロコシ 面積 30a	59	総	合 助 成	研究第三部 草地飼料科
	堆肥施用による飼料作物の良質多収栽培技術	1) 飼料作物栽培における家畜ふん尿大量施用実態調査 2) 堆肥の連年施用の検討		(1)大量施用の実態 (2)大量施用事例における土・作物の理化学性 (3)施用量と作物の収量・品質 (4)施用量と土壌の理化学性 (5)堆肥と土壌改良資材の組合せ効果	目的 堆肥を多量に施用する飼料作について土壌・作物の収量・品質の相互関連を検討し、土づくりと高品質・多収栽培技術を確立する。 方法 供試作物 トウモロコシ、牧草類 供試堆肥 牛ふん堆肥 組合せる土壌改良資材 苦土質資材 石灰質資材 リン酸質資材	59~65	県	単	研究第三部 畜産公害科 畜産化学科 草地飼料科

## 畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事 畜舎工事  
 さく井工事 設計・施工  
 ポンプ工事  
 水処理工事

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地  
 電話 (0222) (93)2461



いつもフレッシュ!!

# 明治牛乳

明治乳業

# 蔵王酪農が最優秀賞に輝く!!

## — 第27回宮城県乳質改善共励会 —

### 宮城県生乳販売 農業協同組合連合会

去る3月23日、第27回宮城県乳質改善共励会表彰式が仙台市・勾当台会館において盛大に開催されました。第一部(団体の部)では蔵王酪農と登米酪農とのトップ争いが得点数で0.81という極く僅少の差で蔵王酪農に栄冠が輝いた。以下晴れの受賞の栄に浴された方々の努力に対し敬意を表すると共にお祝いを申し上げご紹介をいたします。

### 宮城県乳質改善共励会長賞

#### 第一部

- 最優秀賞 蔵王酪農農業協同組合
- 優秀賞 登米郡酪農振興農業協同組合
- 優秀賞 仙台酪農農業協同組合
- 優良賞 山田酪農八日会
- 優良賞 宮城県酪農農業協同組合連合会
- 優良賞 宮城県経済農業協同組合連合会

#### 第二部

- |      |                |        |
|------|----------------|--------|
| 最優秀賞 | 登米郡酪農振興農業協同組合  | 上沼路線   |
| 優秀賞  | 宮城県経済農業協同組合連合会 | 黒川路線   |
| 優秀賞  | 蔵王酪農農業協同組合     | 円田路線   |
| 優秀賞  | 宮城県経済農業協同組合連合会 | 中新田B路線 |
| 優良賞  | 宮城県酪農農業協同組合    | 川南路線   |
| 優良賞  | 蔵王酪農農業協同組合     | 角田I路線  |
| 優良賞  | 宮城県経済農業協同組合連合会 | 色麻C路線  |
| 優良賞  | 蔵王酪農農業協同組合     | 柴田路線   |
| 優良賞  | 蔵王酪農農業協同組合     | 遠刈田路線  |
| 優良賞  | 蔵王酪農農業協同組合     | 館矢間路線  |
| 優良賞  | 宮城県経済農業協同組合連合会 | 色麻E路線  |
| 優良賞  | 宮城県酪農農業協同組合    | 川北路線   |
| 優良賞  | 仙台酪農農業協同組合     | 東路線    |
| 優良賞  | 宮城県酪農農業協同組合    | 浅水路線   |
| 優良賞  | 蔵王酪農農業協同組合     | 上ノ原路線  |
| 優良賞  | 蔵王酪農農業協同組合     | 七日原路線  |
| 優良賞  | 蔵王酪農農業協同組合     | 三住路線   |
| 優良賞  | 宮城県経済農業協同組合連合会 | 小野田I路線 |
| 優良賞  | 宮城県酪農農業協同組合    | 青葉路線   |
| 優良賞  | 宮城県経済農業協同組合連合会 | 大崎I路線  |

#### 第三部 功績賞

- 白石市 蔵王酪農農業協同組合不忘支部 高橋賢三

- |      |                         |       |
|------|-------------------------|-------|
| 鳴瀬町  | 宮城県酪農農業協同組合小野酪農組合       | 伊藤 昭  |
| 宮城町  | 仙台酪農農業協同組合十里平支部         | 島山一男  |
| 北上町  | 宮城県経済農業協同組合連合会北上町農業協同組合 | 大内貢   |
| 豊里町  | 宮城県酪農農業協同組合連合会豊里酪農組合    | 須藤元晴  |
| 豊里町  | 遠田郡酪農農業協同組合豊里支部         | 佐々木正  |
| 志波姫町 | 栗原郡酪農農業協同組合志波姫支部        | 伊藤正雄  |
| 迫町   | 登米郡酪農振興農業協同組合迫支部        | 阿部 真  |
| 本吉町  | 本吉郡酪農農業協同組合本吉支部         | 権木長七郎 |
| 蔵王町  | 山田酪農八日会蔵王地区             | 佐藤安平  |

第一・二部の最優秀賞には別賞として知事賞、生乳販連会長賞、酪農協会賞、全国乳質改善協会賞が贈られた。他に乳業協会賞が木村乳業、山田乳業に授与され、又特別賞として生乳検査協会賞が、最優秀賞の部は東北グリコ乳業(株)工場へ、優秀賞の部は蔵王酪農三住集乳所と登米乳業(株)工場に、家畜産物衛生指導協会賞は宮崎・岩出山の川南路線、同じく角田の隈東路線、県酪連の潮峰I路線など前回より飛躍的に改善された路線にそれぞれ努力賞が授与されました。

本共励会期間(58.1.1~58.12.31)中の乳質について簡単に述べると、

1. 細菌数については本年も顕著な改善向上が認められましたが、ごく少数であります。不合格路線、乳質不安定路線があり固定化する傾向にあるので、乳質管理の基本作業について細心の注意と努力が強く望まれます。
2. 細胞数については前年より0.7%減少になっておりますが8月、10月が高い発生率を示しているため、夏の疾病予防および酷暑対策に万全を期せられるようお願いいたします。
3. 成分的乳質(無脂肪形分)については、年間平均8.41%となり一歩向上してはいますが、夏季の低下が特徴として認められるため高温、多湿に対する対策(飼養管理、乳房炎等の疾病対策)が必要であると思われまます。
4. 細菌発育阻止物質(抗生物質など)については3月と12月に1路線ずつ発生しております。これについては生乳への混入は法律できびしく規制されているものであり、自分勝手な判断をせずに検査を受けて合格してから出荷するルールを守ってほしいと思います。59年度もすでにスタートしております。「宮城のフレッシュ牛乳」の名に恥じない生産をお願いします。(滝沢)


発育促進・食欲増進・栄養補給に

# バイミルク

ビタミン・ミネラル総合飼料添加剤

日本全薬工業株式会社

医薬品総合商社  
動物用薬品、器具機材



## 株式会社 山田仙寿堂

取締役社長 山田修造

本社/仙台市木町通1丁目5番19号  
電話/0222(6)3151(大代表)  
営業所/古川・石巻・気仙沼・盛岡・水沢・山形・米沢

## 豚パルボウイルス感染症

佐々木敬助

本病の病原体は豚パルボウイルスで、豚が感染すると大部分の臓器でウイルスは増殖し、口、鼻、肛門から排泄する。

感染経路は、経口、経鼻感染で、感染率は非常に高いが不顕性感染(症状を現わさないが感染している)である。しかし妊娠豚が感染すると死産をおこすことが多いので、日本脳炎とともに繁殖養豚場では重要な疾病である。

### 発生状況

発生は年間を通してみられるが、日本脳炎と同様に夏から秋にかけて多発する。死産は初産豚に多く、これは、生後1年以上になる繁殖豚は大部分が不顕性感染により抗体を保有し免疫しているからである。異常子はミイラ化、黒子、白子および分娩後まもなく死亡するなど多様で、異常子と正常子を同時に分娩する例が多い。異常子は神経症状を呈さないのが日本脳炎と異なっている。妊娠中のいずれの時期にでも感染し、妊娠中期に感染したときに死産の発生が高い。妊娠初期に感染すると、死亡胎児は吸収されるので産子数が減少する。

### 診断

死産胎児の病理組織検査、抗体検査、ウイルス分離

本病の流行期は日本脳炎とはほぼ一致しているので、夏期前(5月~6月)に予防接種しておく必要がある。経産豚や日齢の高い母豚は抗体を高率に保有しているので、ワクチン接種前に抗体調査を実施し抗体保有豚のみ接種した方がよい。しかし一般的に抗体調査に手間、暇がかかるので、初産豚、特に夏に妊娠期として過すか、種付を行ない秋口に分娩するものには、努めてワクチン接種をすることが得策である。

### 治療

治療方法はない。

(畜産課衛生係長)

## 畜産物市況の展望

**豚肉** 農水省の予測による4月の全国肉豚出荷頭数は、1,598千頭(前年同月比102%)で、輸入物も潤沢となり、総じて供給増の基調が予想される。

反面需要は、特に好材料はなく、相場の伸びはないと予想される。上物基準650円中心、後半やや強含みの推移か。

**牛肉** 昭和58年の全国枝肉取引頭数は、和牛が455千頭(前年対比114.5%)乳用種は933千頭(前年対比97.3%)にとどまった。成牛全体では1,388千頭で前年対比102.4%であった。

4月は進入学の出費増と気候も陽気で、消費は鍋物から焼肉への端境期にあたり、和牛去勢「中」1,750円中心、乳牛去勢「中」1,300円中心の推移か。

**食鳥** 4月の全国出荷羽数は、5,880万羽(前年同月比104%)と予想され、供給は総じて潤沢となろう。

一方需要は、学校給食が前半途絶えるため大きな期待はかけにくい、行楽シーズン用骨付類の需要は期待できる。と体大型種で260円中心、正肉は590円中心の動きか。

**鶏卵** 3月下旬以降の強制換羽明け、鶏の産卵開始等から入荷増産基調が予想される。

一方需要は、業務需要が若干望めるが、一般家庭消費は伸び悩もう。M基準260円中心の価格推移か。

**飼料** 昭和58年の主原料相場展開は米国の異常気象による不作から7月以降、空前の高騰を続け、その後高値安定に推移しながらも59年1~6月配合飼料価格は据置きとした。しかし、南アフリカの干ばつ、ソ連の不作などから上昇を続けている。今後は米国の作付動向と南半球の収穫出来により相場展開を大きく左右するものと思われる。

なお、配合飼料価格安定基金の補てんは4~6月当たり3,200円に決定済である。

(食肉養鶏課 舟山)  
(飼料課 石井)

### 畜産経営を支える

### くみあい動物用ワクチン

\*日本ワクチン(豚用)

豚コレラ・豚丹毒・日本脳炎ワクチン

\*日本ファーマシー(鶏用)

3VK(ニューカッスル・IB・コリーザ混合ワクチン)

コリーザAC型ワクチン(新製品)



農協・宮城県経済連・全農

動物用薬品器材のことなら 古い伝統  
と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

### 東北獣医薬品株式会社

TEL ☎ 7330・7338・7339

仙北営業所 登米郡迫町佐沼萩洗1

02202(2)2278-9

山形営業所 山形市小石川四丁目9-24

0236(23)9909・9900

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

02293(4)2018-9



### 実り多い英知と努力を

昨年の夏、所用で北海道十勝地方に旅行し、畜産農家の経営実態をまのあたりみる機会に恵まれた。

車窓からの展望は、流石畑作のメッカと云われるだけあって見わたすかぎり果しない大地が続いている。

この中であって、主要作物の一つであるデントコーンが最盛期にもかかわらず30~40cmそこそこには短稈のまま既に出穂している最悪の生育状況を示し、収穫など望めない潰滅的ダメージを受けていた。

気象観測史上始まって以来の異常天候(長期に亘る低温と日照不足)の影響によるものだという。

生産農家に対する同情の念と、このピンチにどう対処してゆくのだろうか? 人ごとでない不安と疑問を抱きながら畜産(酪農、肉用牛)農家と接してみた。

曰く、「牧乾草も十分でなく、粗飼料不足は目に見えているので、なるべく自給率を下げないよう牛を整理して牛群の能力向上に専念してゆく積りです……」

曰く、「ビート(製糖工場に出した残りの茎葉の部分)と麦稈のサイレージを作って何とか乗り切りたいと思っている。……」等、並々ならぬ決意を示して窮状打開のため計りしれない苦労が待ち受けていることを知ってか、知らずか今後の経営方針を話してくれた。

また、或る肉用牛農家の如きは、「今年のデントコーンには全くお手上げだが、私達はもう少し時間を貸して貰えばECなどに決して負けないまでの牛肉生産が出来る自信があるんだが……」と、何んとも心強い発言をしていた。揺れ動く貿易自由化の粗上にある昨今の牛肉情勢に想いをいたすとき、生産現場の生の声だけに如何にも印象的に受けとめられた。

事実、上記の各農家は、粗飼料による自給率向上はもとより、必要栄養成分に見合う濃厚飼料の制限給餌器や、哺育期の事故軽減のための自家製ハッチの利用さらにはコンピューターを駆使した飼養改善、肉畜の導入と出荷に関するベストな取り扱い方法等、生産性向上にそれぞれ創意工夫をこらし、最大級の努力を払

っており、きびしい状況下にもめげず前向きに取り組んでいる姿勢にただただ敬意を表した次第である。

昨年11月、農業新聞に揺らぐ畜産=「借金をつくりたくない私の経営」と題して東北六県内の事例が連載されたが、畜産の負債が問題となっているときだけに、大方の目にも止り、いまだ記憶に残っている方も多いことと思う。

大家畜の分だけを拾ってみても、資金投入を極力抑えている例をはじめ、少数精鋭主義を貫いていること。企業の感覚でコスト減をはかっていること。規模拡大は主体的力量を蓄えてからと考え土作り、牛作りを優先していること。また、肉牛の一貫経営で活路を開いていること。或いは、自己牛を増やし事故牛を出さないことを第一義と心掛けていること等々、注目すべき数多い紹介があった。

彼等は、何れも北海道十勝の生産農家同様に何事にも屈しない信念のもとに、内外の情勢を見極めつつ足腰の強い経営確立に向けて蘊蓄を傾け、底しれぬ努力をしている方々ばかりである。

農畜産物に対する風当たりが一段と強まってきている中で、今後は特に、如何なる環境の変化にも対応し得る高能率の畜産を展開してゆく必要があるが……

このためには、単に、経済合理主義一辺倒にのみとられてただガムシャラに突走りマイナス的徒労に終ることなく、前記各農家の経営哲学?を学び土地、資本、労働力という基本条件を配慮しながら、経営技術に対する英知とたゆまぬ努力を傾注してこそ実り多い明日への畜産の道が開かれるのではなからうか。

(古山元彦)

### ミルクファミリー会員募集!

宮城県牛乳普及協会では、牛乳を通じてより健康的な家庭作りを目的とした「ミルクファミリー」の会員を募集しています。宮城県内に住んでいる方で牛乳を飲んでいる方ならどなたでも入会できます。

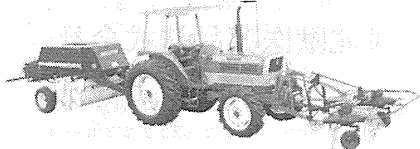
応募は、簡単なアンケートに答えるだけ。会員になると、会員カードと案内パンフレットが送られます。(尚、会員の方には今後数々の特典があたえられます。)

問い合わせ先=宮城県牛乳普及協会

☎(63)7688

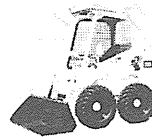


## WORLD 世界のサンシャイン



株式会社 **五十嵐商会**  
仙台市卸町五丁目1番地4  
電話(0222)96-2525(代表)

### TCM東洋運搬機



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。畜産農家の近代化に作業の省力化に大きく貢献します。豊富なアタッチメント。

### TCM東洋運搬機株式会社 東北ティー・シー・エム株式会社

983 仙台市日の出町3丁目9-35  
電話 0222-95-5511~5517



人の動き

宮城県

退職 (3月31日付)	農政部次長	鹿又久雄
" ( " )	農政部技術副参事	渡辺弘
" ( " )	畜産試験場長	古山元彦
" ( " )	畜産試験場研究第二部長	米倉毅
" ( " )	" 主任研究員	三浦輝夫

4月1日付

新	旧	氏名
農政部副参事(畜産流通担当)	迫農林事務所長	佐々木 満洲男
畜産課技術副参事(草地・環境整備担当)	迫家畜保健衛生所長	伊藤 三郎
" "	迫土地改良事務所技術次長	大内 俊治
" 技術補佐	大河原農林事務所技術次長	加藤 安良
" 技術主幹兼衛生係長	仙台家畜保健衛生所技術主幹兼性病性鑑定課長	佐藤 信嘉
" " 畜産環境整備係長	畜産課畜産環境整備係長	高橋 秋彦
" 肉畜係長	大河原家畜保健衛生所指導課長	荘司 尚志
" 技術主査	仙台家畜保健衛生所技術主査	石川 勇志
" "	畜産課技師	氏家 清明
" "	畜産課技師	布田 順一
" 技師	迫農業改良普及所技師	寺田 守彦
" 主事	婦人就業援助センター主事	根本 信夫
大河原家畜保健衛生所技術主幹兼指導課長	築館家畜保健衛生所技術主幹兼指導課長	大友 昭二
" " 防疫課長	大河原家畜保健衛生所防疫課長	佐々木 良悦
" 技術主査	" 技師	佐々木 秀夫
仙台家畜保健衛生所技術副参事	仙台家畜保健衛生所次長	郷内 儀雄
" 次長	畜産課技術主幹兼衛生係長	佐々木 敬功
" 性病性鑑定課長	石巻家畜保健衛生所防疫課長	谷津 邦郎
" 技師	古川 " 技師	横山 亮一
古川家畜保健衛生所長	築館家畜保健衛生所長	庄子 己代治
" 技師	畜産試験場技師	谷津 直子
" "	仙北食肉衛生検査所技師	泉 沢輝行
" "	河北農業改良普及所技師	菊田 正信
築館家畜保健衛生所長	畜産試験場研究第一部長兼農業実践大学校 技術主幹	佐竹 仁郎
" 指導課長	白石農業改良普及所技術主査 (新採用)	斎藤 敏
" 技師	畜産課技術補佐	山田 稻生
迫家畜保健衛生所長	迫家畜保健衛生所防疫課長	滝口 初五郎
" 技術主幹兼防疫課長		加茂 孝夫

牧場用柵には 強く美しくスマートな

東伸製鋼牧柵を!

製造元 東伸製鋼株式会社営業所  
 仙台市一番町二丁目7-5 TEL 077053

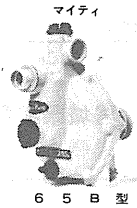
販売元 塚本商事機械株式会社  
 仙台市花京院二丁目1 TEL 627771

代理店 本山振興株式会社  
 仙台市昭和町6番10号 TEL 646221

糞尿処理メーカーの糞尿専用

ヒドロポンズ

マイティシリーズ  
 スラリーポンプ  
 チョッパーポンプ  
 ノンクローポンプ  
 ヒドロススリン



65B型



株式会社 東北加藤

〒983 宮城県泉市南光台二丁目22番15号  
 TEL.0222-74-0781 (代表)

新	旧	氏名
迫家畜保健衛生所技師	(新採用)	佐々木 宏 行
石巻家畜保健衛生所防疫課長	築館家畜保健衛生所技術主査	大橋 義 信
畜産試験場長兼研究第三部長	農業センター企画調整部長	渋谷 進
畜産試験場兼研究第二部長兼農業実践大学校	畜産課技術補佐(草地・環境整備担当)	赤井沢 義 一
“ 研究第一部長 “	畜産試験場研究第三部長兼農業実践大学校	高橋 功
“ 主任研究員兼畜産化学科長	園芸試験場主任研究員兼土壌栄養課長	門馬 正
“ 研究員	畜産試験場技師	西田 茂
“ 技師	畜産課技師	鹿野 裕 志
“ “	(新採用)	長谷部 博 昭
“ “	( “ )	岸田 忠 政
仙台農林事務所技術主幹兼農務課長	畜産課技術主幹兼肉畜係長	石川 三 男
農政部技術主査	“ 技術主査	秀島 理 明
農業センター総務管理課農場管理係長	“ 主 事	森 洋 一
古川農林事務所長	古川家畜保健衛生所長	相原 豊左工門
仙北食肉衛生検査所技師	“ 技師	阿部 博 行
迫農業改良普及所技師	“ “	佐々木 俊 彦
古川農業改良普及所技術主査	迫家畜保健衛生所技術主査	菅原 正 義
古川農業試験場主任研究員兼環境科長	畜産試験場主任研究員兼畜産化学科長	北沢 昭

宮城県経済農業協同組合連合会

4月1日付

新	旧	氏名
酪農畜産課	(新採用)	佐藤 秀 人
食肉養鶏課	( “ )	布田 晃 一
飼料課	( “ )	中沢 文 明

宮城県畜産会

4月1日付

新	旧	氏名
嘱託(事務局長)	畜産試験場長	古山 元 彦

日本あか牛登録協会宮城県支部

2月11日付

新	旧	氏名
事務局長	畜産部付審査役	松 永 剛

宮城県家畜畜産物衛生指導協会

退職(3月31日付) 嘱託(書記) 小林 薫

4月1日付

新	旧	氏名
迫支部事務局長	畜産試験場研究第二部長	米倉 毅

宮城県肉用牛価格安定基金協会(4月1日付) 鹿又久雄